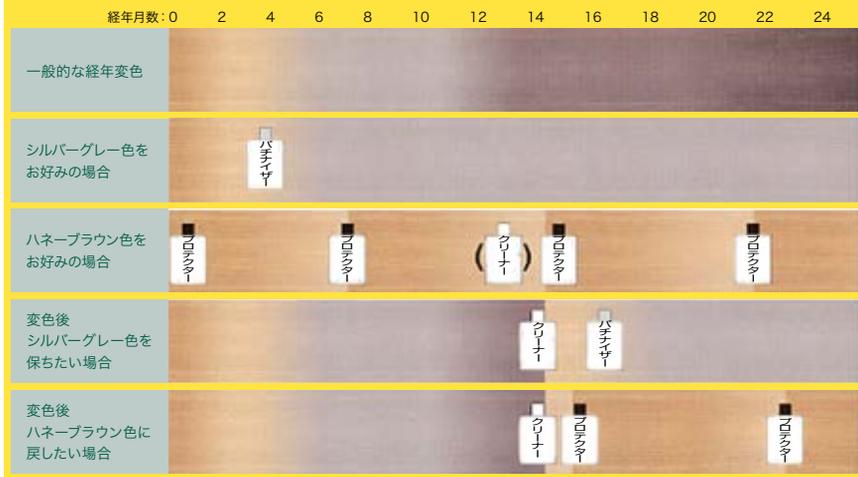


チークの経年変色



ゴールデンチーク社は1995年にオランダで設立されたチーク家具および屋外家具用のクリーナーの世界初の専門メーカーです。チーク家具をその本来の美しい色調を保ち永くご愛用いただくためのクリーニング用品を始めアルミ、プラスチック家具用など専門メーカーならではのきめ細かなお手入れ用品をラインアップしています。ゴールデンチーク社の製品はすべて環境にやさしい水溶性で、毒性がありません。



オイルフィニッシュした使用前の状態



野外使用約1年後の状態



ゴールデンチーク・クリーナー

水溶性 容量/1,000ml

¥4,620(本体価格 ¥4,200)

ゴールデンチーク・プロテクター

水溶性 容量/1,000ml

¥6,600(本体価格 ¥6,000)

ゴールデンチーク・パチナイザー

水溶性 容量/1,000ml

¥6,600(本体価格 ¥6,000)

チークの変色

多くの木材と同じようにチーク材も太陽光線中の紫外線に当たることにより変色します。これは木材に含まれるフェノール性物質が、紫外線のエネルギーによって着色物質に変化したり、可視光を吸収しないような物質を生じるためです。チーク家具を屋外で使用すると1ヶ月くらいすると自然木特有のハネーブラウン色が薄くなり始め、6ヶ月ほどでシルバーがかった灰色へと変化します。オイル仕上げをしたチーク家具は未使用時は濃い茶褐色ですが、屋外での使用を開始すると徐々に色が薄くなり始め最終的には無着色のチーク家具と同じくシルバーがかった灰色へと変化します。しかしこれは表面色の変色だけであり、腐食しているわけではないのでチーク材の強度や耐久性には変わりはありません。チークは木の組織にオイル

チーク家具の手入れ

チーク家具は雨や太陽光などにさらされる屋外での過酷な環境にも耐え、腐食やそり、割れが起こりにくいのので特別の表面処理は通常必要ありません。汚れやほこりが沈着しないようにぬれ雑巾でふき取って下さい。特にテーブルは食物の脂肪分が付いたり、コーヒーや赤ワインのような濃い色の飲み物がこぼれたりすることがありますので、その場合は直ちにふき取って下さい。放置をすると木材中の組織に入り込みシミになることがあります。ダークな色合いのオイル仕上げにするか、ナチュラルな仕上げにするかはお使いになる方の好みですが、どちらの場合も屋外に放置すると時間とともに表面の

ゴールデンチーク・クリーナー

シルバーグレーや黒褐色に変色したチークを元通りのハネーブラウン色に戻りたい時はクリーナーを使用します。クリーナーは紫外線により変質したチーク

ゴールデンチーク・プロテクター

プロテクターはチーク本来の自然な暖かいハネーブラウン色を長期間に渡り保持し、チーク家具が太陽光線によりシルバーグレー色になるのを防ぎます。通常のチークオイルで仕上げられた家具は屋外で暴露さ

ゴールデンチーク・パチナイザー

パチナイザーは美しく変色したチークのシルバーグレー色を長期間保ち、カビの発生による黒色変化やコケの発生による緑色変化を防ぎます。パチナイ

分を豊富に含みますので、新しい家具の木の表面は非常になめらかでしっとりとした肌合いですが、屋外で使用し日光や雨に当たり表面色に変色するとともに木の表面がザラツとした肌合いになることがあります。これはチークの表面のオイルが蒸発したためですが、内部には十分なオイルを含んでいますので特別のお手入れは不要です。黒い色の変色がスポット状に現れた場合はその内部組織が湿潤になり、紫外線により変質したオイルを栄養源にするカビ等のバクテリアが繁殖しつづき、放置すると全面的に黒灰色に変色する可能性があります。黒色変色は通常のチークの健全な変色ではありませんので、ゴールデンチーク・クリーナー、ゴールデンチーク・プロテクター等でお手入れすることをお勧めします。

変色が始まり、最終的にはシルバーがかった灰色になります。オイル仕上げのダークな色合いを維持したい、または一旦変色をしたチーク家具を当初の色調に復元したい場合はチーク家具専用お手入れ用品(オランダゴールデンチーク社製)をご使用下さい。経年により表面の肌合いが滑らかさを失いざらついた状態になりますが、チークの耐久性には変化はありません。もし当初のような滑らかな肌合いを復元したい場合はサンドペーパーで表面を磨き取ります。このとき電動サンダーで強く磨きますと摩擦熱で表面に黒色のシミをつける事がありますので手作業でする事をお勧めします。

表面の薄膜層を溶けて剥離しやすい状態にしますで、ブラシで変色層を取り去り、水洗いして乾燥させると当初のチークの色調が蘇ります。

れると通常2-3ヶ月で白っぽく変色し、当初の色調を保つ為には1ヶ月ごとにチークオイルを塗布する必要がありますでしたが、プロテクターは6ヶ月ごとの塗布で当初の色調を保持します。

ザーは数種類配合された水溶性ポリマーでほこりや水気をはじき、その後のお手入れの手数を省き、約2年間効果を持続します。